

小中学校の保護者の皆様 富士市教育長の森田嘉幸でございます。

日頃より富士市の学校教育活動に多大なご理解とご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染拡大にともない、各小中学校では長期にわたり休校が続いております。この休校におきましては、児童生徒や保護者の皆様にご家庭でのご負担や、心身の健康問題、学習活動が滞ることなどに対してご不安を与えてしまっておりますことを誠に心苦しく感じておりますとともに、皆様にご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、現在の休校につきましては、4月末日の時点では県内で新型コロナウイルス感染者が確認されていた中で、安全を確保するため5月31日までとしておりました。しかしながら、5月13日現在におきましては、全国的に感染者が減少傾向にあり、市内においても感染者が4月19日以降確認されていないことや、5月14日には静岡県を含む39県で「緊急事態宣言」が解除される見通しとなったため、5月22日から市内小中学校の再開を分散登校という形で実施することといたしました。

この分散登校は、児童生徒の安全を第一としながらも、学力保障のために学校教育活動をできる限り早く再開していくためのものでございます。

具体的には、5月22日から5月29日までの6日間、教室の密集、密接を避けるため、各学級を兄弟関係等に配慮しながら半分ずつ程度の2グループに分け、各グループ1日おきに3日間登校いたします。登校に際しましては、登校時に体温等の健康確認を徹底するほか、授業においては換気を徹底し、密接、密集をつくらないようにする、校内は消毒をこまめに行うなど、感染防止に万全を期してまいります。

なお、これまで実施しておりました小学校の「預かり教室」は5月29日まで継続してまいります。

6月1日からは、感染防止に万全を期しながら通常登校を予定しており、給食も実施いたします。また、中学校の部活動におきましても、感染防止と体力の回復に配慮しながら徐々に再開してまいります。

5月31日までとしておりました休校を5月21日までと前倒ししたことにしましてご不安の方もいらっしゃるかと思いますが、上記の内容についてご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。